

IV 採点・評価等基準

1 小論文

次の学部・学科等で小論文を課し、それぞれ修学上必要な能力をみます。

- (1) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース技術
これまでに学んだ技術に関する内容を基礎に、技術に対する見方・考え方を問います。
- (2) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース家政
高等学校までに習った家庭科あるいはこれに準ずる科目を基礎に、生活についてのものの見方・考え方を問います。
- (3) 医学部保健学科看護学専攻
人間の生命と社会・文化に関する課題文（和文・英文）を読み、読解力、思考力、表現力を問います。
- (4) 医学部保健学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）
社会的な課題や文化等に関する課題文や統計的データ（和文）を読み、分析、解釈、考察などの一連の過程を記述することで、理解力、表現力、知識などを問います。
- (5) 工学部先進工学科機械工学プログラム
修学上必要な数学・物理^{*}の基礎学力を問うとともに、高等学校までに習った数学や理科などを基礎に論理的思考力や科学的発想の豊かさを問い、機械工学への意欲と適性を評価します。
※ 数学の範囲は数学Ⅰ及び数学Ⅱ，物理の範囲は物理基礎とします。
- (6) 農学部農業生産科学科・食料生命科学科・農林環境科学科
専門を学ぶうえで必要な知識を基礎として、課題に対して論理的に考察し表現できるかを問います。
- (7) 水産学部水産学科（水圏科学領域，水産資源科学領域，食品生命科学領域）
水産学を学ぶうえで必要な基礎的事項に関する理解力，あるいはトピックス的なものに関する理解力ならびに考察力を問います。

2 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

| 学部 | 学科等 | | 面接の形態 | | | 面接時間 | 評価事項 | |
|------|------------|---------|-------|------|------|------|---|--|
| | | | 個人面接 | 集団面接 | 面接員数 | | | |
| 教育学部 | 学校教育教員養成課程 | 中等教育コース | 技術 | ○ | 人 | 人 | 分 | 教職への意欲、適性等を評価します。この際、持参した高等学校長承認印のある製作活動の記録も参考にします。 製作活動の記録は、下記を参考に受験者自身でまとめて作成すること。 ・製作物（栽培植物等を含む）の完成品の写真 ・製作過程の写真や図等 ・製作過程の活動の様子（複数名で製作した場合は担った役割） ・その他の参考資料： 回路図，シーケンス図，コメント付きプログラムリスト等 |
| | | 家政 | | ○ | 2～4 | 2～5 | | |
| 医学部 | 保健学科 | 看護学専攻 | | 5人程度 | 3 | 30 | 提示された課題についてグループディスカッションを行い、医療人としての意欲、適性を評価します。 | |
| | | 理学療法学専攻 | | 3 | 3 | 30 | 理学療法学又は作業療法学を学び、更に資格取得後それぞれの専門職として、保健・医療・福祉の推進に貢献していこうとする適性、能力及び意欲をみます。 | |
| | | 作業療法学専攻 | | 3 | 3 | 30 | | |

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

| 学 部 | 学 科 等 | | 面 接 の 形 態 | | | 面接時間 | 評 価 事 項 |
|-------|---------|--------------------------------|-----------|------|------|------|---|
| | | | 個人面接 | 集団面接 | 面接員数 | | |
| 工 学 部 | 先進工学科 | 機械工学プログラム | ○ | | 5 | 10 | 学習意欲, 目的意識と適性について評価します。 |
| | | 電気電子工学プログラム | ○ | | 6 | 20 | 基礎学力, 電気電子工学の一般常識, 学習意欲, 目的意識について評価します。 |
| 農 学 部 | 農業生産科学科 | | ○ | | 4～5 | 15 | 志望理由書を参考にして行い, 関心度, 学習意欲, 基礎知識等を評価します。 |
| | 食料生命科学科 | | ○ | | 5 | 20 | |
| | 農林環境科学科 | | ○ | | 3～5 | 15 | |
| 水産学部 | 水産学科 | 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域 | ○ | | 3～6 | 20 | 水産学を学ぶ意欲等について評価します。 |

(注) 受験者数により「面接の形態」, 「面接時間」を変更することがあります。

(注) 集団面接欄の数字は受験者数です。

V 合否判定基準

- 各学部・学科等で実施する個別学力検査等の総合得点により順位付けを行い, 合否を決定します。
なお, 本学が課す個別学力検査等のうち, 1つでも受験しなかった者は失格となり, 合否判定の対象とはなりません。
- 工学部先進工学科機械工学プログラムにおいては, 小論文, 面接及び調査書の各得点が工学部の定める基準に満たない場合は不合格とすることがあります。
- 工学部先進工学科電気電子工学プログラムにおいては, 面接の得点が工学部の定める基準に満たない場合は不合格とすることがあります。
- 農学部農業生産科学科, 食料生命科学科, 農林環境科学科においては, 総合得点が農学部の定める基準に満たない場合は, 不合格とすることがあります。
- 総合得点が同点の場合は, 次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

| 学 部 | 学 科 等 | | 同 点 者 の 優 先 順 位 | | | |
|-------|--------------------|--------------------------------|---------------------|--------|--------|--------|
| 教育学部 | 学校教育 教員養成 課程 | 中等 教育 コース | 技術 | 1. 小論文 | 2. 面接 | |
| | | | 家政 | 1. 小論文 | 2. 面接 | |
| 医 学 部 | 保健学科 | 看護学専攻 | | 1. 小論文 | 2. 面接 | |
| | | 理学療法学専攻 | | | | |
| | | 作業療法学専攻 | | | | |
| 工 学 部 | 先進工学科 | 機械工学プログラム | | 1. 小論文 | 2. 面接 | 3. 調査書 |
| | | 電気電子工学プログラム | | 1. 面接 | 2. 調査書 | |
| 農 学 部 | 農業生産科学科 | | 1. 小論文 2. 面接 | | | |
| | 食料生命科学科 | | 1. 小論文 2. 面接 | | | |
| | 農林環境科学科 | | 1. 面接 2. 小論文 | | | |
| 水産学部 | 水産学科 | 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域 | 1. 面接 2. 小論文 3. 調査書 | | | |